

MCR12 用電源ユニット

# PWR4 ユーザーマニュアル

この度は、PWR4をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。  
 本製品は、MCR12 専用のAC100～240V 対応の電源ユニットです。MCR12にPWR4を2 個装着することで、停電、電源の断線といった電源障害による、機器の機能停止を防ぐこともできます。  
 本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。  
 また、本製品を設置する前に、「安全のために」を必ずお読みください。

## 本製品のご使用にあたって

本製品は、医療・原子力・航空・海運・軍事・宇宙産業など人命に関わる場合や高度な安全性・信頼性を必要とするシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用を意図した設計および製造はされておりません。

したがって、これらのシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んで本製品が使用されることによって、お客様もしくは第三者に損害が生しても、かかる損害が直接的または間接的または付随的なものであるかどうかにかかわらず、弊社は一切の責任を負いません。

お客様の責任において、このようなシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んで使用するには、使用環境・条件等に充分配慮し、システムの冗長化などによる故障対策や、誤動作防止対策・火災延焼対策などの安全性・信頼性の向上対策を施すなど万全を期されるようご注意ください。

## 1 特長

- ホットスワップ（機器の動作中の脱着）対応
- LEDによる動作確認が可能

## 製品の最新情報について

本製品リリース後の最新情報を弊社のホームページにてお知らせします。

<http://www.allied-teleasis.co.jp/>

## 2 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。

- PWR4 (1台)
- AC電源ケーブル(1.8m, 1本)
- ユーザーマニュアル(本書)
- 製品保証書(1枚)
- シリアル番号シール(2枚)

- \* 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
- \* 同梱の電源ケーブルは本製品専用です。他の電気機器ではご使用できませんので、ご注意ください。

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれます。  
 再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

## 3 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	ヒント	知っているると便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

# 安全のために

必ずお守りください

**警告** 下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

**分解や改造をしない**  
 本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

分解禁止

**雷のときはケーブル類・機器類にさわらない**  
 感電の原因となります。

雷のときはさわらない

**異物は入れない 水は禁物**  
 火災や感電のおそれがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

異物厳禁

**通風口はふさがない**  
 内部に熱がこもり、火災の原因となります。

ふさがない

**湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のおたる場所には置かない**  
 火災や感電の原因となります。

設置場所注意

**表示以外の電圧では使用しない**  
 火災や感電の原因となります。本製品は AC100-240V で動作します。なお、電源ユニットに付属の電源ケーブルは100V用ですのでご注意ください。

電圧注意

**正しい電源ケーブル・コンセントを使用する**  
 不適切な電源ケーブル・コンセントは火災や感電の原因となります。接地端子付きの3ピン電源ケーブルを使用し、接地端子付きの3ピン電源コンセントに接続してください。

3ピンコンセント

**コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない**  
 たご足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。

たご足禁止

**設置・移動のときは電源プラグを抜く**  
 感電の原因となります。

プラグを抜く

**ケーブル類を傷つけない**  
 特に電源ケーブルは火災や感電の原因となります。ケーブル類やプラグの取扱上の注意

- ・加工しない、傷つけない。
- ・重いものを載せない。
- ・熱器具に近づけない、加熱しない。
- ・ケーブル類をコンセントなどから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

傷つけない

**適切な部品で正しく設置する**  
 取扱説明書に従い、適切な設置部品を用いて正しく設置してください。指定以外の設置部品の使用や不適切な設置は、火災や感電の原因となります。

正しく設置

## ご使用にあたってのお願い

- 次のような場所での使用や保管はしないでください
- ・直射日光のあたる場所
  - ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
  - ・急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
  - ・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所(仕様に定められた環境条件下でご使用ください)
  - ・振動の激しい場所
  - ・ほこりの多い場所や、ジュースを飲いた場所(静電気障害の原因になります)
  - ・腐食性ガスの発生する場所

**静電気注意**  
 本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊されるおそれがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

**取り扱いにはていねいに**  
 落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えたりしないでください。

## お手入れについて

**清掃するときは電源を切った状態で**  
 誤動作の原因になります。

プラグを抜く

**機器は、乾いた柔らかい布で拭く**  
 汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、固く絞ったもので拭き、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

ぬらすな 中性洗剤 固く絞る 使用

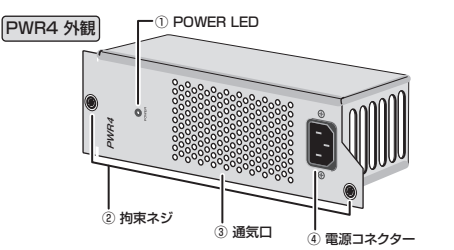
**お手入れには次のものは使わないでください**  
 石油・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん・みがき粉(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書きに従ってください)

シンナー類 不可

## 4 対応機種

本製品は、CentreCOM MC1004/1005/1005LH2用の19インチラックマウントキット「MCR12」に装着する電源ユニットです。対応機種が追加された場合、弊社ホームページの「製品」、またはデータシートでお知らせすることがあります。メディアコンバーター本体のマニュアルとあわせてご確認ください。
http://www.allied-teleasis.co.jp/

## 5 各部の名称と機能



- ① POWER LED（緑）**  
電源が供給されているときに点灯します。電源ケーブルが正しく接続されていないか、指定した電源電圧が使用されていない場合消灯します。
- ② 拘束ネジ**  
MCR12に装着し、固定するネジです。
- ③ 通気口**  
換気により、本製品内部の熱を逃すための穴です。

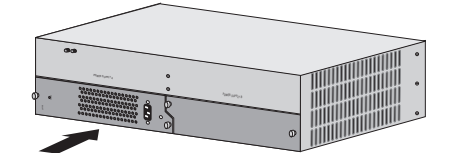
通気口をふさいだり、周囲に物を置いたりしないでください。
- ④ 電源コネクタール**  
電源ケーブルを接続するためのコネクタールです。同梱のケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

## 6 MCR12 への装着

19インチラックマウントキット「MCR12」を使用する場合は、本製品をMCR12に装着します。また、PWR4をMCR12に2台装着することで、電源障害による機能停止を防止することができます。

### 単独のスロットにPWR4を装着する場合

PWR4を空の電源ユニット用スロットに差し込み、前面のパネルがMCR12のパネルと揃う位置まで押し込んで、拘束ネジで固定します。



**ヒント**
2つの電源ユニット用スロット（POWER SUPPLY A 側とPOWER SUPPLY B 側）に機能的な違いはありません。

### 複数のスロットにPWR4を装着する場合

本製品を2台装着して電源を冗長化する場合は、MCR12背面の電源ユニット用スロットに装着されたカバーパネルをはずして、PWR4を装着します。

- 電源スロットのカバーパネルをはずす  
MCR12背面の電源ユニット用スロットのカバーパネルのネジをドライバーでゆるめて、カバーパネルをはずします。
- スロットにPWR4を装着する  
PWR4を電源ユニット用スロットに差し込み、前面のパネルがMCR12のパネルと揃う位置まで押し込んで、拘束ネジで固定します。

カバーパネルは、PWR4を装着するとき以外ははずさないようにしてください。また、カバーパネルの内部に異物を入れないでください。火災や感電、機器故障の原因となるおそれがあります。
- ヒント**  
PWR4を2台装着する場合は、電源ケーブルを別々の系統の電源供給元に接続してください。

### PWR4を交換する場合

- 電源ケーブルを抜く  
電源ケーブルを電源コネクタールから抜き、電源をオフにします。

- 装着済みのPWR4をはずす  
装着済みのPWR4の拘束ネジをドライバーでゆるめて引き出します。
- 新しいPWR4を装着する  
PWR4を電源ユニット用スロットに差し込み、前面のパネルがMCR12のパネルと揃う位置まで押し込んで、拘束ネジを締めてください。

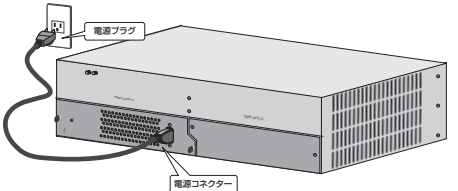
**注意**
必ず取りはずす前に電源ケーブルを抜いて、電源をオフにしてください。

**ヒント**
PWR4を2台装着している場合は、交換しない側の電源ユニットの電源を切る必要はありません。（ホットスワップ対応）

## 7 接続

### 起動と停止

電源ケーブルを電源コネクタールに接続し、電源プラグを電源コンセントに差し込むと起動します。電源プラグを電源コンセントから抜くと停止します。MCR12に本製品を2台装着し、電源を二重化して使用する場合はそれぞれの電源コネクタールを別々の系統の電源供給元に接続してください。



**警告**
本製品をAC100Vで使用する場合は、同梱の電源ケーブルを使用してください。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。不適切な電源ケーブルや電源コンセントを使用すると、発熱による発火や感電のおそれがあります。

**注意**
本製品には電源スイッチがありません。電源ケーブルを電源コンセントに接続した時点で、電源が入りますのでご注意ください。

### 本製品の停止

本製品を停止するには、電源コンセント側の電源プラグを抜いてください。

**警告**
電源コンセント側に差し込んだまま、本体背面に接続した電源コネクタールを抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。

**注意**
電源をオフしてから再度オンにする場合は、しばらく間をあけてください。

## 8 製品仕様

適合規格	
安全規格	UL1950, CSA-C22.2, No.950
電源部	
定格入力電圧	AC100-120V/AC200-240V
入力電圧範囲	AC90-132V/AC180-264V
定格周波数	50/60Hz
定格入力電流	3.0A (100-120VAC) 1.5A (200-240VAC)
最大入力電流 (実測値)	1.2A (MCR12にMC100xを12個搭載時)
平均消費電力	55W (最大66W)*
平均発熱量	190kJ/h (最大240kJ/h)*
環境条件	
動作時温度	0～40℃
動作時湿度	80%以下 (ただし、結露なきこと)
保管時温度	-20～60℃
保管時湿度	95%以下 (ただし、結露なきこと)
外形寸法 (突起部含まず)	
	1225(W)×1120(D)×61(H)mm
質量	
	780g

\* MCR12にMC100xを12個、PWR4を1台装着した場合

## 9 保証と修理

本製品の保証内容は、製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」に記載されています。製品をご利用になる前にご確認ください。本製品の故障の際は、保証期間の内外にかかわらず、弊社修理受付窓口へご連絡ください。

- アライドテレシス株式会社 修理受付窓口**  
**☎0120-860332**  
携帯電話／PHSからは：045-476-6218  
月～金（祝・祭日を除く） 9:00～12:00  
13:00～17:00

### 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害（人の生命・身体に対する被害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない）につきましても、弊社はその責を一切負わないこととします。

## 10 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認のうえ、弊社サポートセンターへご連絡ください。

- アライドテレシス株式会社 サポートセンター**  
**http://www.allied-teleasis.co.jp/support/info/**  
**☎0120-860772**  
携帯電話／PHSからは：045-476-6203  
月～金（祝・祭日を除く） 9:00～12:00  
13:00～17:00

## 11 サポートに必要な情報

お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止め、迅速な障害の解消を行うために、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、以下の点についてお知らせください。なお、都合により弊社からの連絡が遅れることもございますが、あらかじめご了承ください。

### 一般事項

すでに「サポートID 番号」を取得している場合、サポートID 番号をお知らせください。サポートID 番号をお知らせいただいた場合には、ご連絡先などの詳細は省略していただいでがまいません。

- サポートの依頼日
- お客様の会社名、ご担当者名
- ご連絡先
- ご購入先

### ●製品について

- 製品名、製品のシリアル番号（S/N）、製品リビジョンコード（Rev）などのハードウェア情報をお知らせください。製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品に貼付されているシリアル番号シールに記入されています。

（例）

### ●LEDの点灯状態について

### ●お問い合わせ内容について

- どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかをできる限り具体的に（再現できるように）お知らせください。

### ●ネットワーク構成図について

- ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図をおわせてお送りください。
- 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをお知らせください。

## 12 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2004-2009 アライドテレシスホールディングス株式会社

## 13 商標

CentreCOMは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

## 14 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただけますようお願いいたします。

## 15 輸出管理と国外使用について

お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

## 16 マニュアルバージョン

2004年 12月 Rev.A 初版  
2009年 9月 Rev.B 仕様変更